

【別紙 1】

自動化技術（RPA）による業務効率化検証委託業務仕様書

1. 事業名称

自動化技術（RPA）による業務効率化検証委託業務

2. 委託期間

契約締結日から90日間

3. 実施場所

妙高市役所

4. 事業目的

妙高市が実施している各種業務のうち、RPA（Robotic Process Automation）が導入可能な業務を選定するとともに、試験的にRPAを適用して効果測定を行うなど、RPAの導入効果を明らかにすることを目的とする。

5. 事業内容

（1）対象業務の調査

- ・妙高市が行っている業務を把握するため、調査票（業務プロセス、扱う資料・データ、出力情報、処理時間等の項目）を配布し、併せてヒアリング調査（業務量、作業時間、業務の繁忙期、業務手続など）によりRPAの導入が可能かつ導入効果が見込める業務を調査すること。
- ・業務調査にあたり、対象業務の担当者へ、RPAのデモンストレーション及び本業務の説明を行うこと。

（2）業務分析

- ・（1）の調査結果の集計及び分析を行い、RPA適用の効果予測を行うこと。

（3）RPA適用業務選定

- ・（2）の分析結果より、RPA適用が有効と思われる業務名、システム名、RPA適用後の作業削減時間予測を行うこと。

（4）サンプリングRPAツールの選定

- ・サンプリングRPAの導入にあたり、複数のRPAツールを比較検討のうえ選定すること。
- ・RPAツールの選定にあたり、選定理由を妙高市と協議のうえ、決定すること。

（5）サンプリングRPA導入・効果測定

- ・妙高市における実業務に、サンプリングとしてRPAの適用を行うこと（RPAツールを妙高市に納めることは求めない）
- ・RPAツールをインストールするパソコンは、妙高市で準備する。
- ・パソコンに必要な設定情報を、妙高市に提示すること。
- ・サンプリング導入の実績を、RPAの動作を記録した動画（形式MP4等、WindowsOSで動作するもの）及び、導入効果を業務報告書に示すこと。

6. 成果物

以下に示す成果物を Microsoft Office 等の編集可能な電子データとして作成し、CD-R等に格納したものと、紙面に印刷したものを1セットにして納入すること。

(1) 業務報告書

※内容：業務調査結果、RPA適用業務選定、効果予測、RPAツール選定報告、サンプリング導入結果報告

(2) RPAサンプリング動画データ

7. その他

(1) 受託者は、本委託業務の実施に必要な打ち合わせを妙高市と随時行い、十分な意志疎通を図るとともに、委託者の指示に基づき業務を実施し、円滑に業務を遂行すること。

(2) 受託者は、妙高市との打合せ記録を作成し、妙高市へ提出すること。

(3) 仕様書に記載のない事項は、その都度双方協議して決定する。